

## 平成31年2月定例会議長開会挨拶

開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日、2月定例会が招集されましたところ、議員を初め関係者の皆様方には、御壮健にて御出席をいただき、ここに開会できますことは、まことに御同慶にたえないところであります。

今期定例会は、総額1兆4,603億円に上る平成31年度一般会計予算を初め各種条例の改正など、多数の重要な案件を審議する長期にわたる議会でありますとともに、平成最後の定例会となります。

震災と原発事故から8年となり、少子高齢化、人口減少が進む現状において、本県の復興を成し遂げ、社会の変化にしっかりと対応し、将来にわたり県民が安心して生活を営める持続可能な地域社会を実現するため、県議会が果たすべき役割と課せられた使命はますます大きくなっております。

議員の皆様方には、会期中格別の御精励をいただき、慎重審議を尽くされ、復興の加速と、ふるさと福島の創生に寄与されますとともに、議事運営につきましても、特段の御協力を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。